



みんなで「心ひとつになり、町づくりを進める」年

3月定例議会で宮内町長が平成27年度の施政方針を発表しました。施政方針には、1年間をかけてどのような取り組みを行うのか、まちづくりの方向性が示されています。ここでは、その概要と平成27年度予算の概要を紹介します。



平成27年度 施政方針・当初予算

国の地方創生への取り組みを
見据えた取り組みを進めます

平成27年度は、安倍内閣が重点施策に掲げる地方創生への取り組みが全国で動き出す年になります。地方創生とは、加速する日本の人口減少に歯止めをかけることや東京周辺に集中している人口を地方に分散することで、将来にわたる活力ある日本社会を目指すものです。今後、これを実現するため

第 5 次総合計画前期基本計画の総仕上げに向けて 取り組む主な事業



情報プラザ人の駅の管理運営

多くの住民の交流・にぎわい創出に向けて、ブックカフェ機能を追加し、管理運営を新たに指定管理者に委託して、4月2日にリニューアルオープンしました。



海老津駅周辺環境プロジェクト

発展するまちを目指し、海老津白谷線道路工事や自由通路工事を着実に進めます。また、岡垣交番の J R 海老津駅の自由通路横への移転に向けた用地の取得を行います。

将来にわたり活力あるまちづくりを続けていくために 取り組む主な事業



定住促進対策事業

平成 26 年度から本格的な取り組みを始めた定住促進事業について、特に町外に向けたさらなる情報発信が必要です。そこで、全国誌への特集記事の掲載など、プロモーション活動を行い、流入人口の増加、空き家対策を積極的に推進します。



子育て支援事業

若い世代が安心して子どもを産み、育てることができるよう、こども未来館で行う一時保育や学童保育、届出保育所の保育料補助などを継続して行います。また、私立幼稚園就園奨励費の補助など子育てにかかる費用の軽減をはじめとする支援事業を実施します。

平成 27 年度は、「第 5 次総合計画前期基本計画」の最終年度として総仕上げの年であると同時に、今までの取り組みと成果を踏まえ、より着実にスピード感を持ってまちづくりを行うため、次の 5 年間で取り組む政策の方向性を示す重要な年となります。

さまざまな課題解決に向けて、好機を逃すことなく、機動的かつ確実に事業をやり遂げる決意です。

次に、平成 27 年度予算と主な事業を紹介します。

今後のまちづくりの 方向性を導き出す年

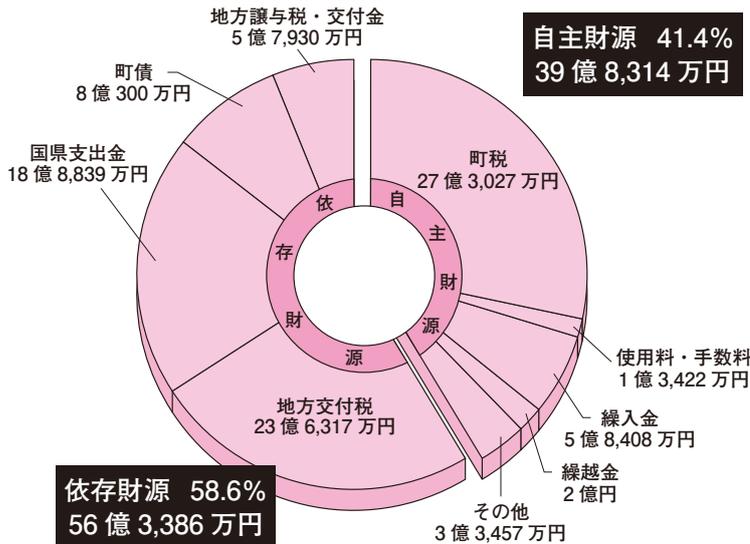
に、地域で住みやすい環境の整備や地域社会の担い手の育成、魅力ある職場を生み出す取り組みが行われていきます。

岡垣町では、国の地方創生に先立ち、将来にわたり活力あるまちづくりを続けていくために、定住促進や観光推進、情報発信や子育て環境の充実、都市基盤整備など定住人口と交流人口を増加させる取り組みを重点的に進めてきました。J R 海老津駅南側道路等整備事業や観光ステーション北斗七星、情報プラザ人の駅のブックカフェなどの整備により、魅力ある元気なまちの姿は、着実に形になってきました。

平成 27 年度一般会計予算 96 億 1,700 万円

前年度から 2 億 1,900 万円 (2.2%) 減少

歳入



【主な増減の内訳】

町税 固定資産税の評価替えなどから前年度より 5,633 万円 (2.0%) 減少しています。

地方譲与税・交付金 平成 26 年 4 月から消費税率が引上げられたことで、地方消費税交付金が前年度より 8,460 万円増加しています。税率引上げ分は、子ども医療費などの社会保障財源として活用します。

地方交付税 国の計画や平成 26 年度の状況を踏まえて、前年度より 9,041 万円 (4.0%) 増加しています。

国庫支出金 臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金の補助金が減少したことなどから、前年度より 8,565 万円 (6.3%) 減少しています。

歳出

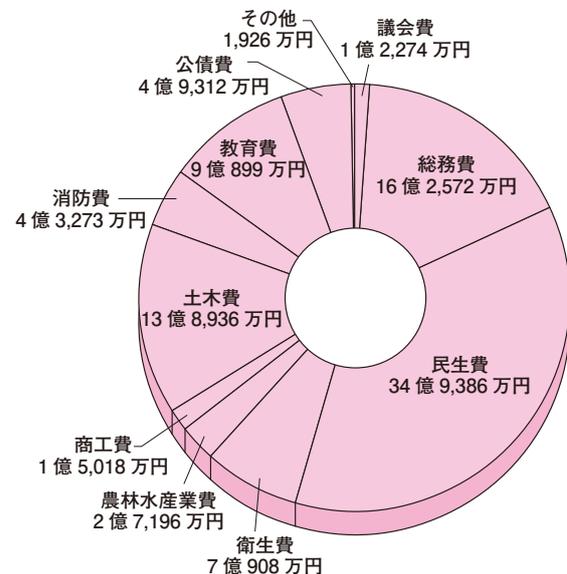
【主な増減の内訳】

総務費 岡垣交番移転のための用地購入や、有線放送設備に代わる新たな無線システムの設計などを行うために、前年度より 1,928 万円 (1.2%) 増加しています。

民生費 国民健康保険事業への繰出金や後期高齢者医療広域連合への負担金が増加しているものの、臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金の給付費が減少したことで、前年度より 1 億 9,177 万円 (5.2%) 減少しています。

消防費 消防自動車の更新や無線設備の整備を行うことから、前年度より 8,517 万円 (24.5%) 増加しています。

教育費 岡垣中学校校舎のトイレ改修などの学校施設整備費が増加したことから前年度より 8,197 万円 (9.9%) 増加しています。



その他の会計

会計名	予算額
国民健康保険事業	45 億 7,416 万円
後期高齢者医療	5 億 5,493 万円
住宅新築資金等貸付事業	79 万円

会計名	予算額	
水道事業	収益的収入	5 億 2,203 万円
	収益的支出	5 億 1,024 万円
	資本的収入	1 億 8,987 万円
	資本的支出	3 億 7,136 万円
下水道事業	収益的収入	10 億 741 万円
	収益的支出	9 億 6,183 万円
	資本的収入	6 億 1,494 万円
	資本的支出	9 億 438 万円

平成 27 年度の主な事業 次の事業に取り組みます

第 5 次総合計画の 3 つの将来像ごとに紹介します

自然の恵みを守り活かし輝くまち



森林保全対策

1,340 万円

荒廃森林再生事業や町有林の整備を進めるほか、森林保全団体への支援や人材の育成に取り組みます。三里松原の保全は、住民との協働による松葉かきや松の植樹に継続して取り組むとともに松枯れ被害対策を関係機関と連携して進めます。



観光振興

4,660 万円

観光協会への支援を拡大し、観光ステーション北斗七星を拠点に、町の自然や歴史、農林水産物などさまざまな資源を活かした観光を推進します。

【そのほかの取り組み】

豊かな自然を愛し、環境と共生するまちをつくります

- ・浄化槽設置の補助 961 万円
- ・資源ごみ、生ごみの回収奨励など 861 万円
- ・住宅用新エネルギー設備等の設置補助など 771 万円

地の恵み・地の利を活かした活力ある産業を育てます

- ・漁業振興 405 万円
- ・商工会の支援 1,013 万円
- ・商工業者の資金調達の支援 5,250 万円
- ・農業振興 2 億 3,971 万円
- ・企業誘致の推進 643 万円 など

みんなが安全で安心して暮らせるまち



コミュニティバスの運行など

6,581 万円

皆さんの利用の仕方や意見、JR 海老津駅南側道路等整備事業などを踏まえ、公共交通の整備のあり方に関する計画を策定するとともに、コミュニティバス運行や路線バスとの運賃格差補助を行い、生活交通の維持に努めます。

【そのほかの取り組み】

みんなが安全で快適に暮らせるまちをつくります

- ・中心市街地の活性化 535 万円
- ・道路環境整備 2 億 6,786 万円
- ・海老津駅周辺環境プロジェクト 4 億 4,603 万円
- ・いこいの里の管理運営 6,588 万円 など



消防施設の更新・充実

4,084万円

消防団の機能強化のため、消防車両や移動無線など消防設備の更新、充実を図り、災害に強いまちづくりを進めます。

【その他の取り組み】

みんなが健やかで安心して暮らせるまちをつくります

- ・ 自立支援サービスの実施
4億2,200万円
- ・ 介護保険事業の実施
4億2,956万円
- ・ 介護予防サービスの実施
4,118万円
- ・ 消費生活対策の充実
222万円
など



健康づくりの推進

191万円

第2次健康増進計画に基づき、関係団体や地域での活動支援に努め、住民の健康づくりへの関心を高めます。



保育事業の充実

3億1,425万円

中部保育所の開所時間を午後8時まで拡充し、保育事業の充実を図ります。また、事業所内保育事業に新たに取り組み、待機児童の解消を図ります。

【その他の取り組み】

子どもたちが安心して学び、心豊かに育つまちをつくります

- ・ 子ども医療費の支援
1億1,230万円
- ・ 幼稚園の就園補助
9,928万円
- ・ こども未来館の運営
3,103万円
- ・ 教育相談の充実
430万円
など



母子健康づくりの支援

2,810万円

乳幼児の感染症予防のための定期予防接種や妊婦健診を行います。また、発達の遅れや偏りの疑いのある幼児とその保護者に対し、臨床心理士などによる相談の充実を図り、療育支援を行います。





小中学校の施設整備

1 億 6,018 万円

海老津小学校体育館照明の L E D 化や岡垣中学校校舎・体育館のトイレ改修などを計画的に進めます。



岡垣サンリーアイの管理運営など

3 億 3,249 万円

岡垣サンリーアイでは、文化講座や文化事業を催し、引き続き住民一人ひとりの生涯学習活動の支援を行います。また施設整備として、照明の L E D 化、フィットネスジム機器の更新を引き続き行います。

【そのほかの取り組み】

地域に誇りを持ち、個性あふれる人材を育てます

- ・ 体育施設等の維持・整備など 1,597 万円
- ・ 公民館講座の実施 318 万円
- ・ 地域交流センターや文化財展示室の管理運営 948 万円
- ・ 人権及び男女共同参画の取り組み 442 万円 など



コミュニティ活動の支援

2,589 万円

自治区や校区コミュニティをはじめとする各種コミュニティ活動の充実のため、地域づくり交付金などで支援し、各団体との連携による地域の課題解決に取り組めます。

【そのほかの取り組み】

- ・ 広報の発行など 841 万円
- ・ 岡垣町の P R 323 万円
- ・ 職員の研修 265 万円
- ・ 国勢調査の実施 1,249 万円
- ・ 第 5 次総合計画後期基本計画の策定 785 万円 など



※写真はイメージです

新たな無線システムの整備

1,231 万円

有線放送施設の老朽化対策として、災害情報や地域情報などを各世帯で無線方式により受信できる新たなシステム整備に向けた設計に着手します。運用開始は平成 29 年度を目指しています。

